

～ たくましく 感謝(かんしゃ)の心をもち 真剣(しんけん)に 学(まな)び合う 高島っ子～
いつも 笑顔で、にっこり、わたしも、あなたも、あたたかい気持ちで、ほっこり



高島小中学校だより

第4号 令和3年4月20日 校長 谷坂 利浩



毎朝の体調管理(毎朝の検温チェック、健康観察記録表への記入)ありがとうございます。

[入学式を振り返って]

7日(水)の入学式では、初々しく、すてきないで立ちの6人の姿が見ることができました。残念ながら、本年度もコロナ禍のため、地域の皆様をお招きできず、申し訳ありませんでした。



式では、新入生のことばとして、中1の2人が、高島の伝統である姫大蛇を受け継ぎ取り組みたいこと、コロナ禍でどうなるかわからないけど修学旅行で県外に行ってみたいこと、勉強では特に英語の授業を頑張ること、自主学習を計画的に行うことなど、不安はないとは言えないが前向きにみんなと一緒に学校生活を送りたいと、しっかりと決意を述べてくれました。



[授業の一コマ]

1・2年生の生活科「花や野菜を育てよう」で、学校菜園の土づくりを1・2年生8人で頑張りました。で、誰が一番頑張っていたかと言うと、梅枝先生!でした。



「梅枝先生、がんばれ!」と声援する子どもたち。

「何をつくるの?」の問いかけに、「分からな〜い」と楽しく土を触る子どもたち。

さて、さて、何が育つのかな?これからが楽しみです。



学校から見える海の青、雲一つない空の青と、お日様ポッカポカで、もう夏がやってくるのかと感じる心地よい1日ですが、日陰はまだまだ、ブルブルと寒く感じます。



新年度の疲れと、寒暖の差で体温調節が難しく、体調を崩しがちです。上からはおる1枚をまだしばらくはよろしく願いいたします。